



独立行政法人 国際協力機構

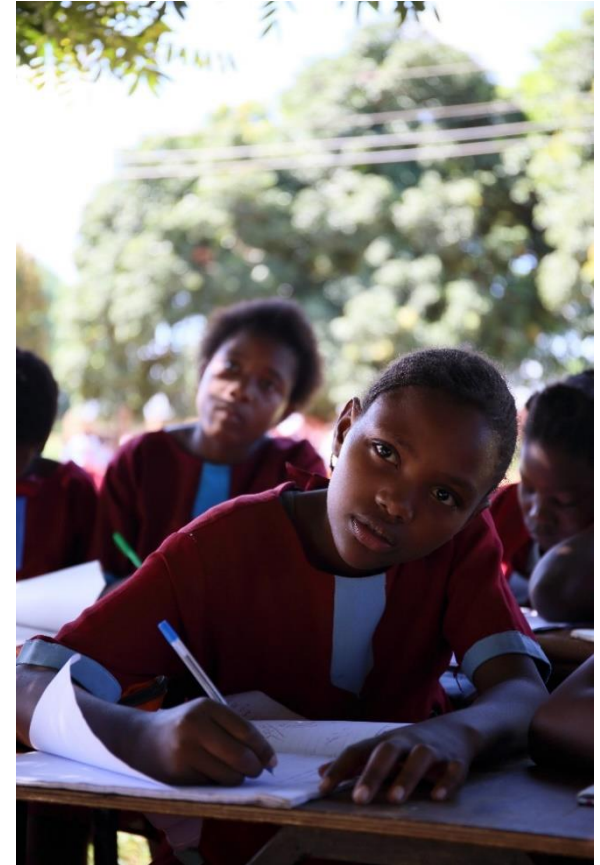
基礎教育分野 課題発信セミナー

2018年7月31日(火)

国際協力機構 (JICA)
人間開発部 基礎教育グループ

本日の発表内容

1. 基礎教育を取り巻く現状と課題
2. JICAの教育協力事業、JICAの強み
3. 重点地域における取り組みのご紹介
 - ①アフリカ地域
 - ②南アジア・中東・中米地域
4. 今後期待される事業分野
 - 10:30-11:00 名刺交換・交流会
 - 11:00-12:30 JICA提案型事業への分野別個別相談



(C) JICA/Atsushi Shibuya

1. 基礎教育を取り巻く現状と課題

アフリカの教室（ニジェール）



仮設教室で学習する児童

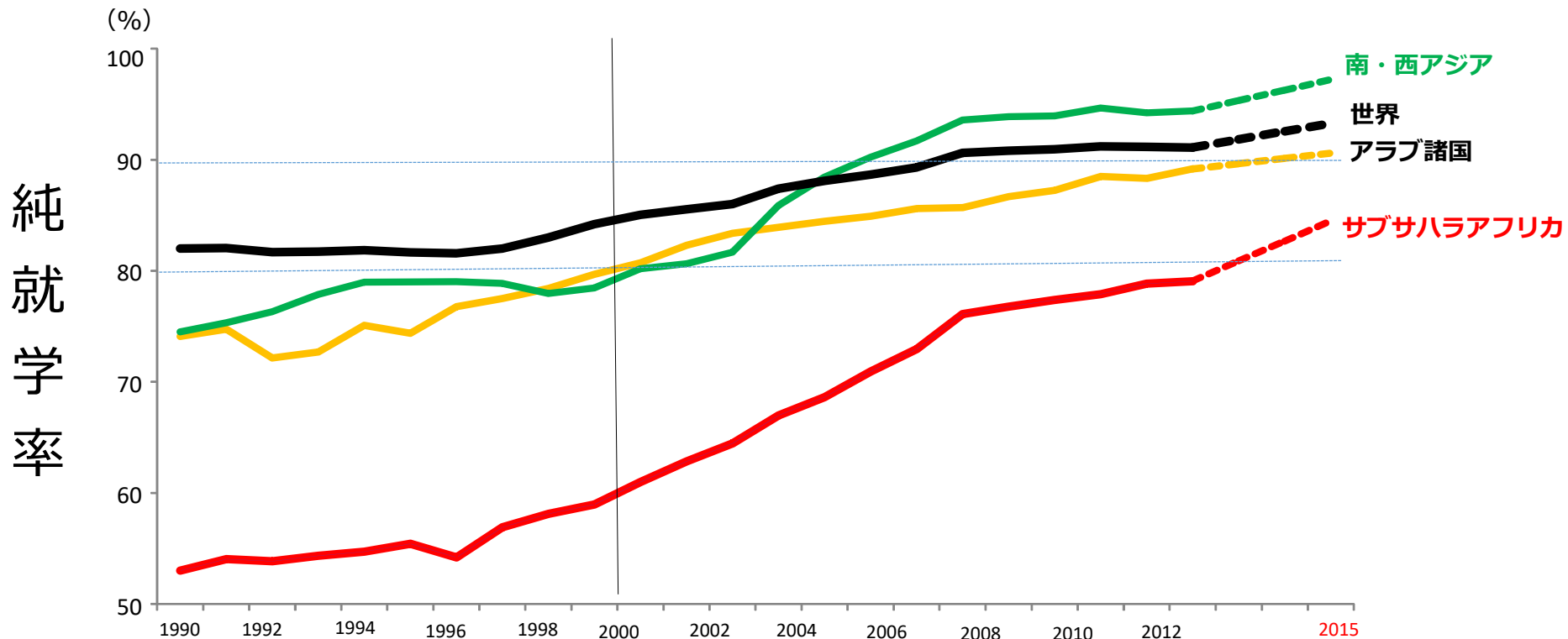


住民が建てた わらぶき教室で補習



教育の進展（1990-2015）

世界の初等教育の就学率は大幅に改善された



今、教育の何が問題か？

－ 学びの危機 －

6億人の子どもが最低限の学力を身につけていない

- 世界には 学校に通えない子どもが**2.6億人***いる
- 学校に通っていない子どもも含めて**6.1億人*** *が**必要最低限の読解力・計算力**を身に付けていない

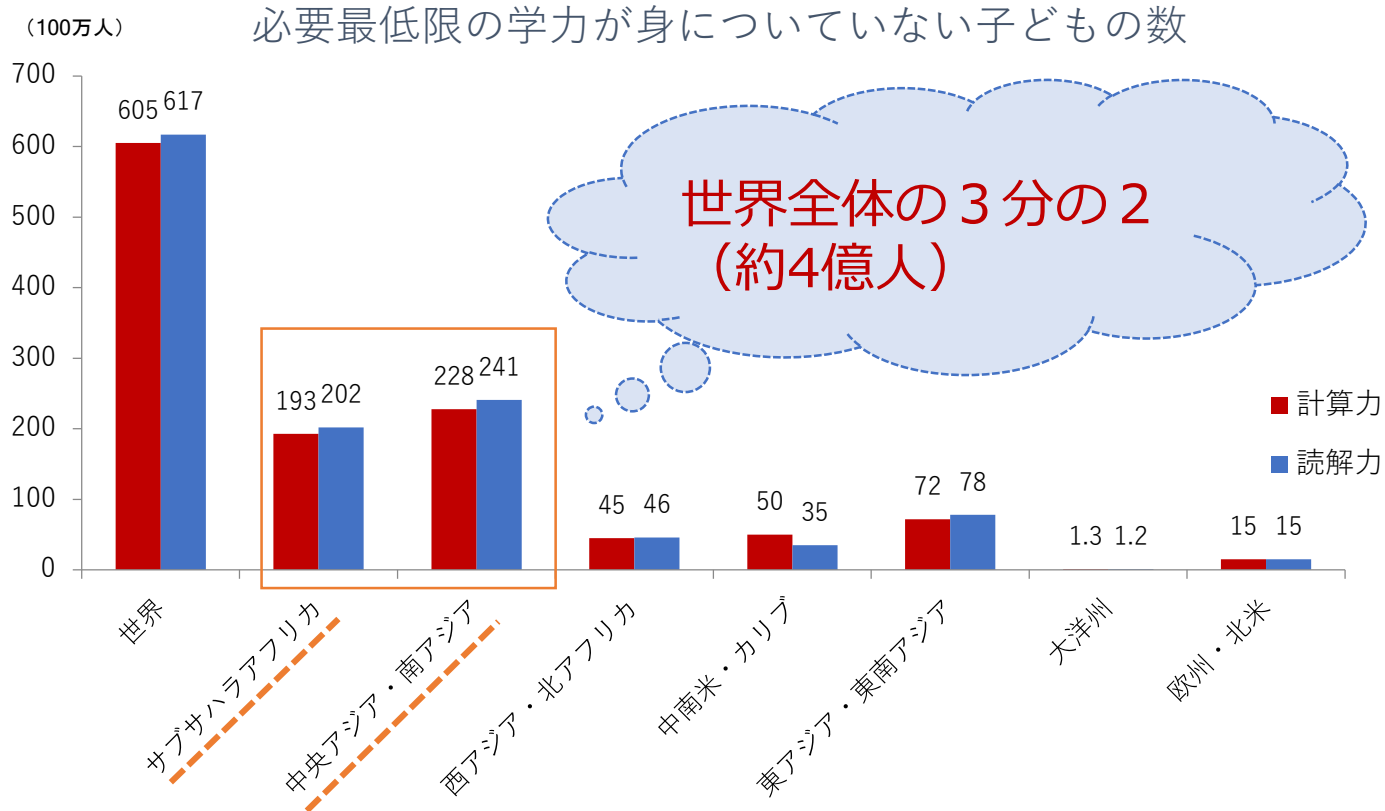
*初等教育（小学校）、前期中等教育（中学校）、後期中等教育（高校）

* *初等教育（小学校）、前期中等教育（中学校）

出所：UNESCO、2017

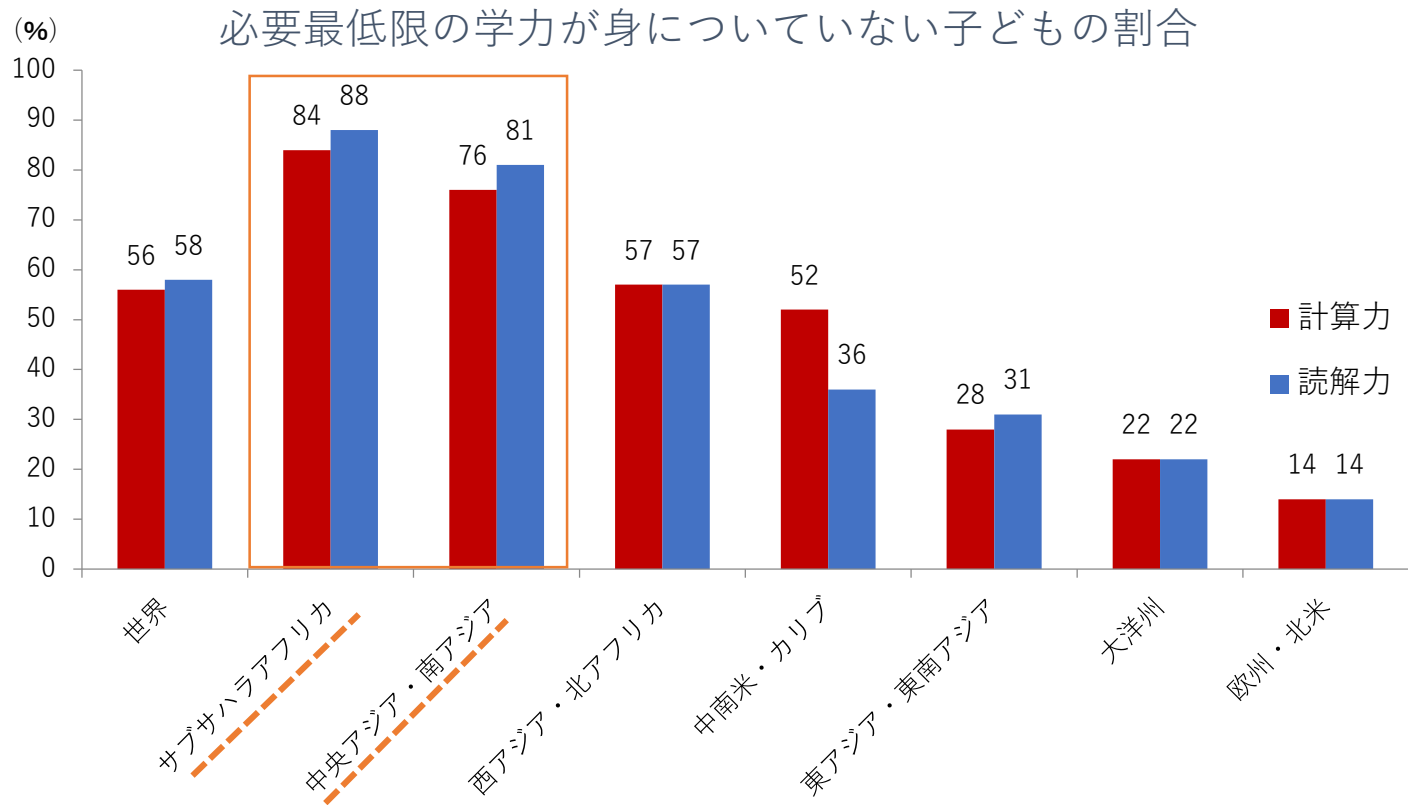
学びの危機（地域格差）

最低限の学力を身に付けていない子どもの3分の2は
サブサハラアフリカと南・中央アジアに集中している



学びの危機（その深刻度）

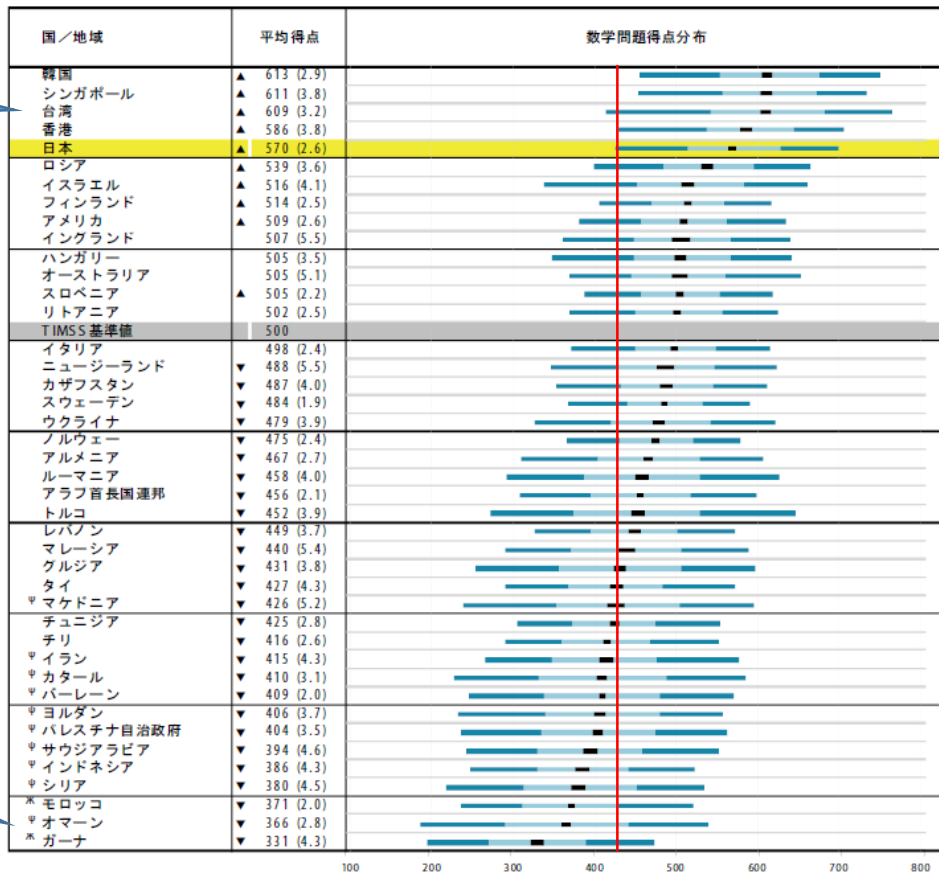
サブサハラアフリカと南・中央アジアでは、
約8割の子どもが必要な学力を身に付けていない



学びの危機

下位グループの半数以上の子どもたちは、
上位グループ（日本含む）の最下位層の学力水準にも達していない

表2-2 数学得点の分布 - 中学校2年生 -



上位グループ
(韓国、シンガポール、
台湾、香港、日本)

下位グループ
(モロッコ、オマーン、
ガーナ)

「学びの危機」は教育の危機、そしてSDGsの危機

教育は、持続可能な開発目標（SDGs）の
すべての目標の達成を支える重要な役割を果たす



取り組むべき課題

低学年の基礎学力の定着、留年・中退率の低下

「学びの質」

- 学校が遠くて通えない
- 教科書、教材、教具の不足と高い輸送コスト
- 自習教材（ドリル）の不足と持続性
- 教員の能力
- 校務管理（教員の勤怠管理・児童の出席管理・成績管理等）
- インクルーシブ教育（障がい児、少数民族、マイノリティ、現地語教育）
- 試験（アセスメント）
- 統計データの収集・分析能力

学校内外の
学びの改善が
急務！！

2. JICAの教育協力事業、JICAの強み

JICA教育協力のアプローチ

3 スキーム(円借款・無償・技協) + α の支援メニュー



円借款

無償

技術協力

民間連携

ボランティア

JICAの教育協力のビジョン

－途切れない学び－

教育はすべての人々が幅広い知識・教養を身につけ、豊かな生活を送る上で基盤となる営み



SDG目標4 「質の高い教育をみんなに」

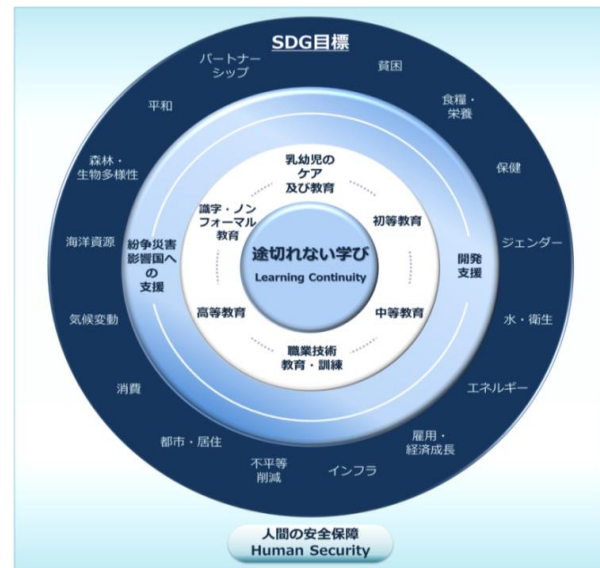
すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



JICAの教育協力のビジョン

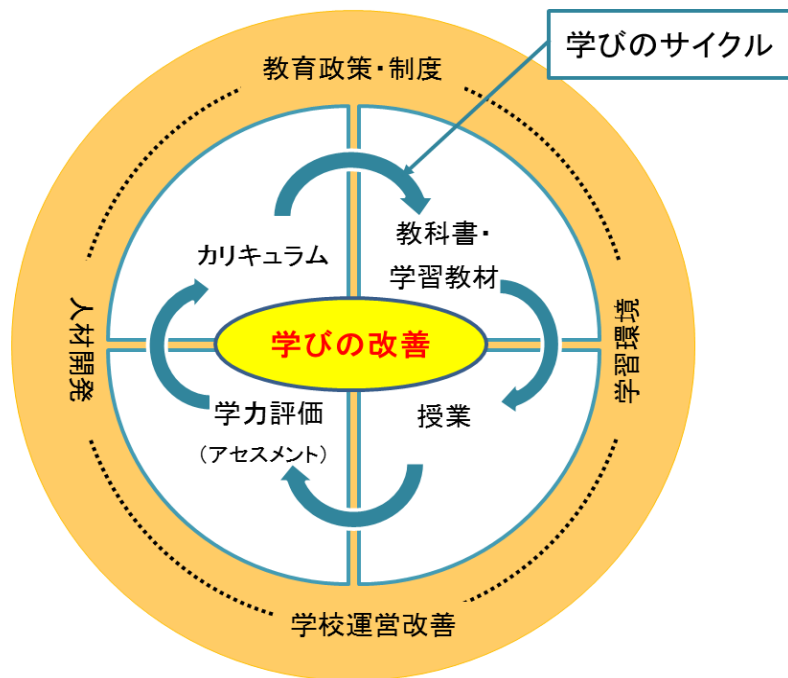
「途切れない学び」

就学前教育から初中等教育、職業教育・訓練、高等教育、識字・ノンフォーマル教育にいたるまで、教育セクターを包摂的に俯瞰し、人々のニーズに応じた質の高い「途切れない学び」を実現する協力を展開



学びの改善のための総合的なアプローチ

カリキュラムから学力評価までの学びのサイクルを確立し、
複数のアプローチを組み合わせることで成果を出す！



＜アプローチの特長＞

- 最終裨益者（子ども）に着目
- 子どもの学びの改善にフォーカス
- カリキュラムからアセスメントまでの「学びのサイクル」の一貫性を重視
- 複数のアプローチ（教育政策・制度、学習環境、学校運営改善、人材開発）を組み合わせることで成果を出す

知の触媒を担うJICA

JICAは多様なアクターを結びつけ、経験や知見の蓄積・分析を行い、協働してイノベーティブな解決策を創出する「**知の触媒者**」

JICAの強み

現地情勢の把握

Field

国内・海外
多数の拠点

政府機関との
ネットワーク、
パートナー発掘

Network

人的ネットワークや
信頼関係

経験や知見の分析

Human resources

経験豊富な
専門知識のある人材

Public institution

公的援助機関
としての総合力

国家の教育制度・
システムの構築

3. JICA事業のご紹介

(① アフリカ地域)

アフリカ地域

18か国で事業を展開

★読み書き・算数・理科

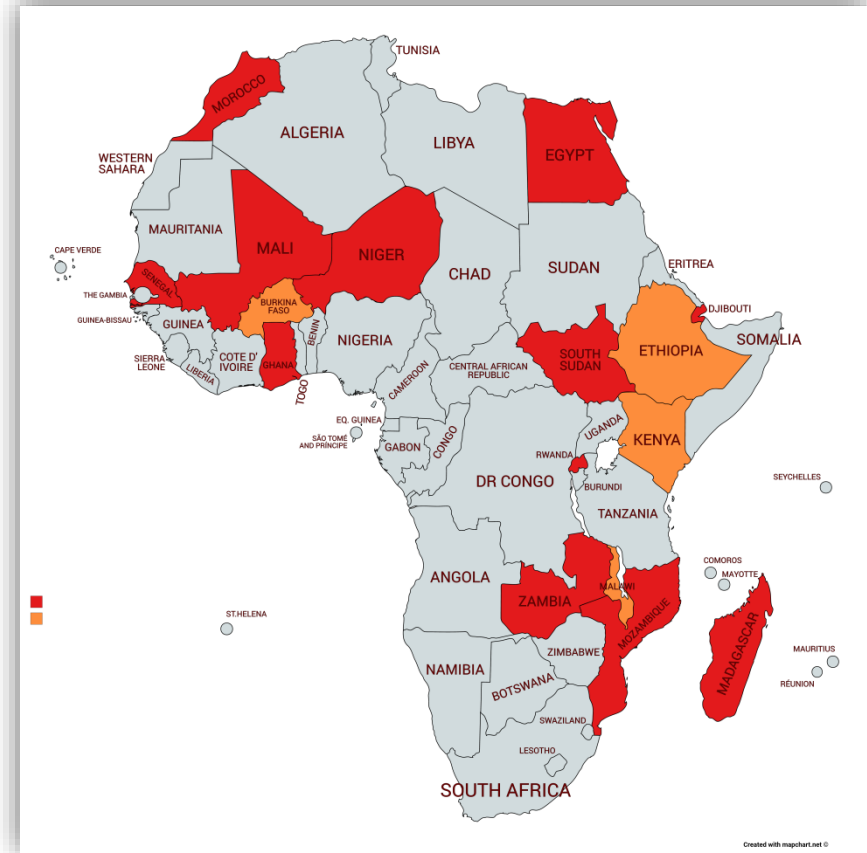
ニジェール、マダガスカル、セネガル、
ザンビア、エチオピア、マラウイ、ケニア、
モザンビーク、ルワンダ、モロッコ、ジブチ、
ガーナ、ブルキナファソ、マリ、南スーダン

★日本式教育の導入

エジプト

★学校建設

ブルキナファソ、スワジランド、レソト、
エチオピア、モザンビーク、マラウイ、ギニア

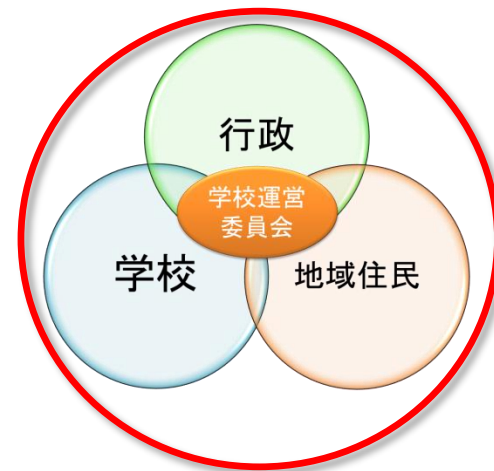


アフリカにおけるJICAの基礎教育協力 TICAD7に向けて

SDG4 ターゲット	JICAの協力
4.1 2030年までに、全ての子供が男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育及び中等教育の修了	初等算数基礎力向上支援 (セネガル、ザンビア、エチオピア、マラウイ)
	<u>みんなの学校（住民参加型基礎教育総合改善）</u> (マダカスカル、ニジェール、ブルキナファソ、マリ)
	<u>日本式教育の導入</u> (エジプト)
4.c 2030年までに、開発途上国における教員研修のための国際協力などを通じて、質の高い教員の数を大幅に増加	教員養成課程強化 (ザンビア、モザンビーク)

アフリカ「みんなの学校プロジェクト」

- 地域住民・学校・行政が一体となって子どもたちが学べる学校づくりを「みんな」で実現
- 地域住民は学校改善のためのアイデア・お金・物・労働を提供
- 多くのドナーができなかった子どもの成績向上（読み書き・計算スキルの大幅アップ）を実現



https://jica-net-library.jica.go.jp/jica-net/user/lib/makeHisRec.php?id=10061&hd=jn10061&nm=04-02_Education.mp4&ar=1

「みんなの学校」のアプローチ



学校インフラ



机や椅子



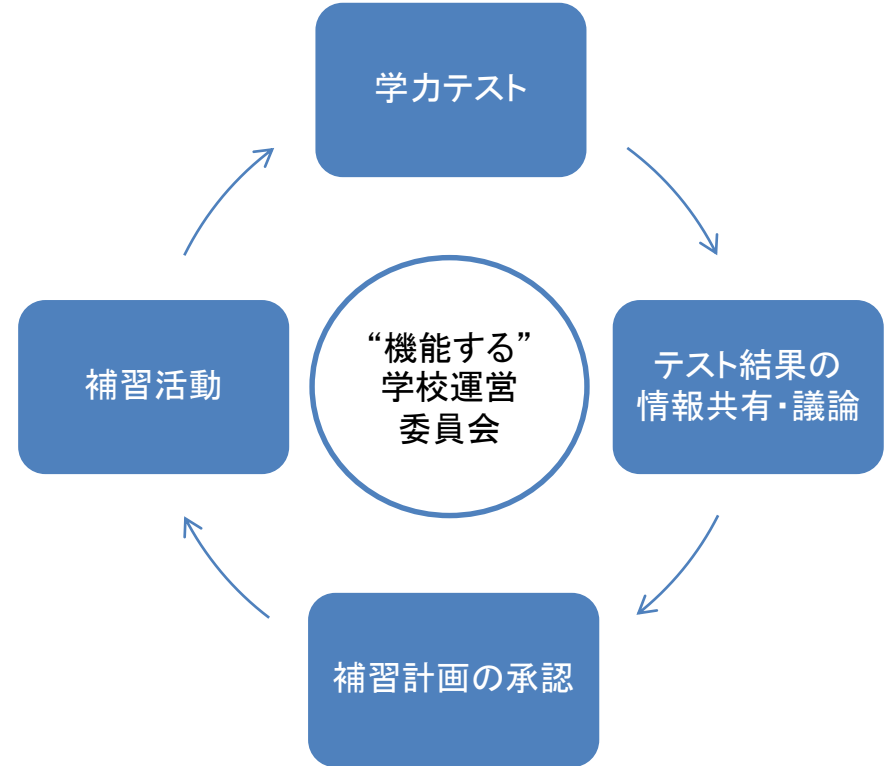
夜間グループ学習



就学促進活動

教員、保護者、地域住民自らが学校を改善

「みんなの学校」の学力向上アプローチ



エジプト「日本式教育」の導入

- エジプト大統領が日本の小学校の先生と子どもを見て「エジプトの学校もこうなってほしい」と思ったことがきっかけ
- エジプトの保育園で「遊びを通じた学び」
小中学校で日本の「特別活動・掃除・日直」導入
- 日本の元校長先生（JICAシニアボランティア）も日本式教育モデル学校に助言する予定
- 世界で初めて日本の「特別活動」が他国のカリキュラムに組み込まれる予定（今年9月）



校長先生の声



ザイナブさん

子どもの態度や行動に大きな変化が起きています。
例えば、清潔意識の向上や、時間を守る意識が高まっています。



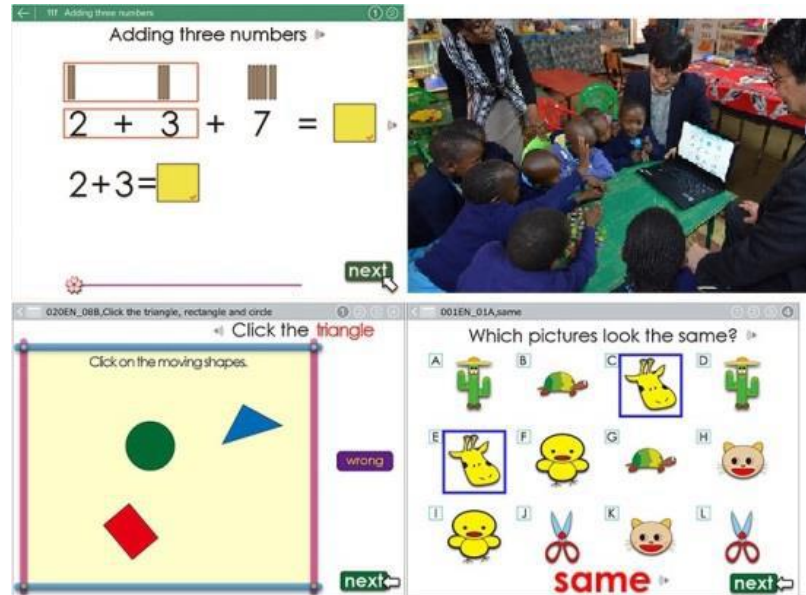
アマニーさん

自分で考える力や責任感の向上を感じています。その結果、校内暴力の減少なども見られています。

アフリカ地域における 民間連携事業のご紹介

ルワンダ さくら社

- JICAの普及・実証事業により、日本の算数教育の特長を生かした教材をルワンダの複数の小学校に導入。
- 将来的には、ルワンダの教育省の教材認定を受け、ルワンダ国内での教材販売・サポートサービスを展開、さらには他のアフリカ諸国への拡大も目指す。



3. JICA事業のご紹介

(② 南アジア・中東・中米地域)

南アジア・中東・中米地域



★産業人材育成の下支えとなる基礎学力の定着に向けた教科書開発アプローチ

ミャンマー、ラオス、パプア・ニューギニア、**中米4カ国**、**パレスチナ**

★地域の課題に応じた案件実施

レバノン : シリア難民児童への支援

南アジア : 低い就学率や識字率への対応、ジェンダー視点

★就学率向上の影で取り残されてきた障害児への支援

モンゴル・**アフガニスタン** : 障害児への質を伴った就学支援

アジア・中東・中米地域における JICAの基礎教育協力

SDG4 ターゲット	JICAの協力
4.1 2030年までに、全ての子供が男 女の 区別なく、適切かつ効果的な学習成果 をもたらす、無償かつ公正で質の高い 初等教育及び中等教育の修了	基礎学力の定着に向けた教科書開発アプローチ (パプア・ニューギニア、パレスチナ) + 教員研修・養成 (ミャンマー、ラオス、中米4カ国)
4.c 2030年までに、開発途上国における教 員研修のための国際協力などを通じて、 質の高い教員の数を大幅に増加	
4.5 ジェンダー格差の撤廃、脆弱層のあら ゆるレベルの教育や職業訓練への平等 なアクセス	難民児童支援 (レバノン) 障害児支援 (モンゴル、アフガニスタン)
4.6 若者や成人 (男女ともに) の読み書き 能力及び基本的計算能力の向上	公教育を逃した子ども・若者支援 (アフガニスタン、パキスタン)

南アジア地域 パキスタン オルタナティブ教育推進プロジェクト

学びたい！という思いに応えるノンフォーマル教育(学校外教育)
～学習者の生活に寄り添った学習環境づくり～



女性教員の積極的な採用



不就学児の調査を行い、学習者が通いやすい場所に教室を設置



対象とする児童や成人女性のニーズにあった教材開発

中東地域

日本の教育経験への高い関心
～国際学力テストの成績不振に悩む国々～

パレスチナ

理数科教科書改定支援
＋
実験機材の供与

サウジアラビア、オマーン等

授業研究への関心



中米地域 広域算数・数学教育協力

良質な教科書を生徒に届ける
～合言葉は「最低20分間の生徒の能動的学習時間の確保」～

教科書の構成

これまで見られた授業

- ・適切な教材がない
- ・教師が教える
- ・能動的な学習時間が少ない



プロジェクトが提案する授業

- ・良質な教材の提供
- ・教師は学びの支援をする
- ・能動的な学習時間の増加

1.12 Gráfica de proporcionalidad directa cuando las variables toman ciertos valores

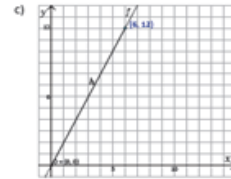
P (設問)

En una pila cuya capacidad máxima es de 12 galones, se vierte agua a un ritmo de 2 galones por minuto. Si se expresa el tiempo en que se vierte el agua como x minutos y la cantidad de agua de la pila como y galones:

- Escribe $y = ax$.
- Determina qué valores toman x y y , usando los signos de desigualdades.
- Representa $y = ax$ en la gráfica.

S

- Como la constante es 2, entonces, $y = 2x$.
- Para verter los 12 galones, se tarda 6 minutos, por lo que el tiempo x toma los valores $0 \leq x \leq 6$; mientras que la cantidad de agua y , tiene los valores $0 \leq y \leq 12$.



(解法)

C (結論)

Para los valores de las variables que están limitados, se toma la parte correspondiente de la gráfica. Para los valores que están fuera del límite se pueden representar con una línea punteada.

(練習問題)

Gráfica las siguientes situaciones de proporcionalidad directa:

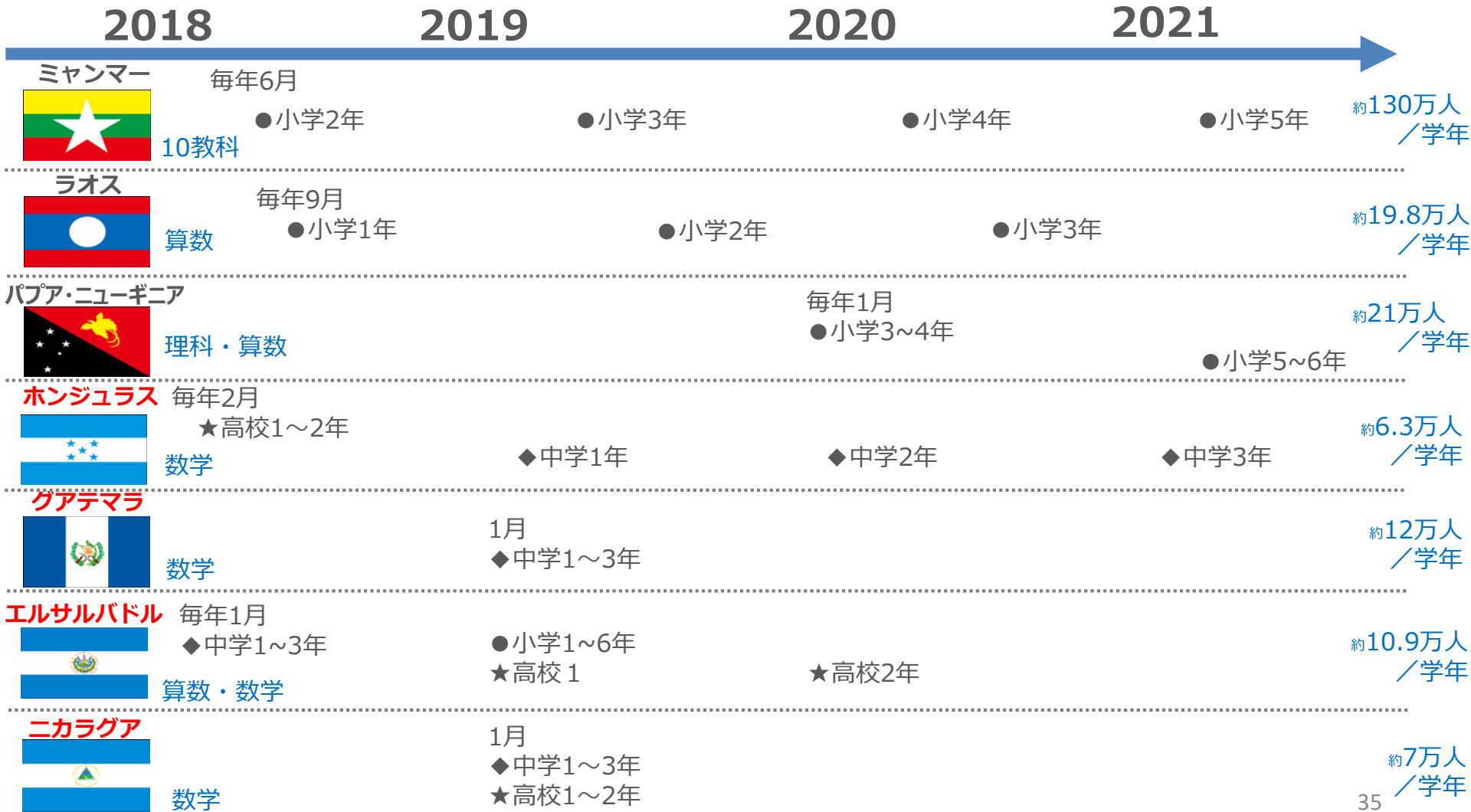
- Para viajar 8 km se camina 2 km por hora. Dado que la hora se expresa como x horas y la distancia recorrida con y km:
 - Escribe $y = ax$.
 - Determina qué valores toman x y y , usando los signos de desigualdades.
 - Representa $y = ax$ en la gráfica.
- Un recipiente en el cual caben 8 litros está lleno de agua, pero hay una fuga de agua en la que se pierden 0.5 litros por minuto. Dado que el tiempo se expresa como x minutos y la cantidad de agua que queda en el recipiente por y litros:
 - Escribe $y = ax$.
 - Determina qué valores toman x y y , usando los signos de desigualdades.
 - Representa $y = ax$ en la gráfica.

(授業中の能動的学習時間を確保)



学習内容を構造化

各国で導入予定の開発教材



アジア地域における 民間連携事業のご紹介

ミャンマー 初等教育カリキュラム改訂プロジェクト

民政移管後初の教科書改訂
日本の教科書会社と連携し、10教科の国定教科書を作成

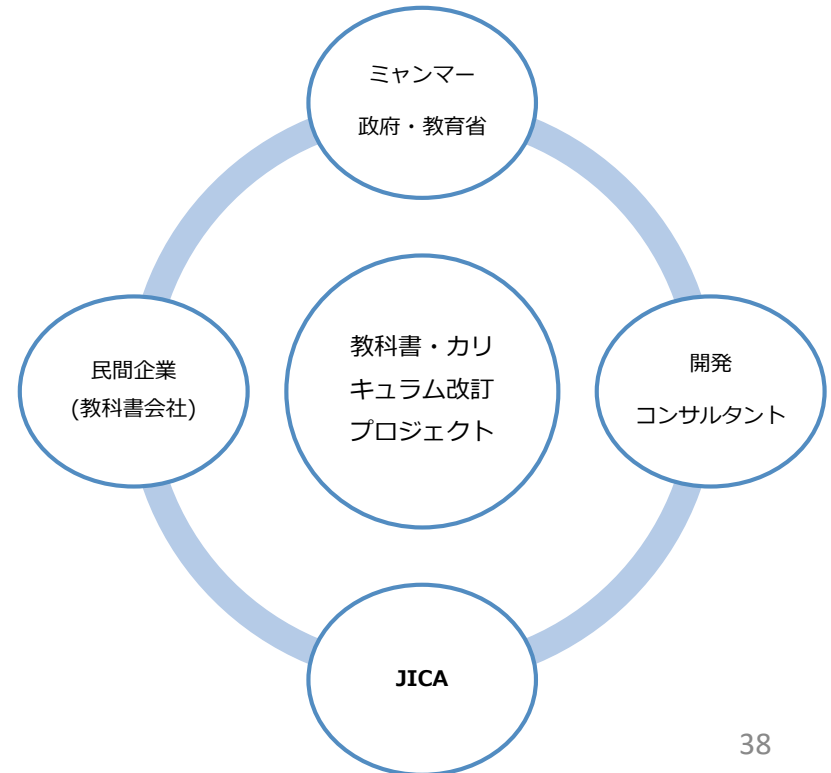
- ✚ ミャンマー型21世紀型スキルを身に付けられる教科書となるよう、日本の民間企業の教科書作成ノウハウを提供
- ✚ 2017年6月より、毎年、130万人の児童へ教科書を配布



ミャンマー 初等教育カリキュラム改訂プロジェクト

開発コンサルタント + 教科書会社（海外+国内で支援）






- 株式会社 教育出版
- カリキュラム分析・教科書編集に関する民間企業の知見活用事例
- 小学校全学年 全10科目：
児童約540万人、教員約25万人
- 開発コンサルタントとの協同により
教育政策との連携が実現




ミャンマーの算数教科書（小学1年生）


Before

2.1. Numbers up to 5

	One	1
	Two	2
	Three	3
	Four	4
	Five	5

8.1 Length
Comparing Lengths


A  B


C  D

AB is longer than CD.
CD is shorter than AB.

Exercise 1

Fill the blanks.

1. A  B

C  D

_____ is longer than _____.

_____ is shorter than _____.


改訂前

読みにくく、不鮮明な印刷。
児童の日常生活との関わりも薄

After


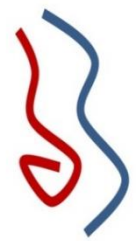
1 What time do you do what?

When the short hand is at 6 and the long hand is at 12, we read 6 o'clock.




6 o'clock

1 Which is longer?

(a)  (b) 

(c) Which is longer, the length or width?



How can I compare?

改訂後

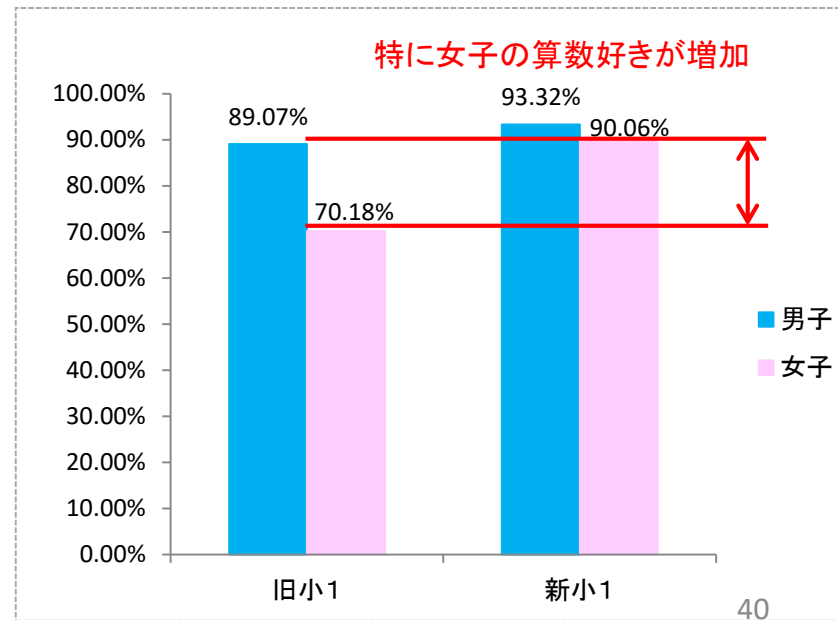
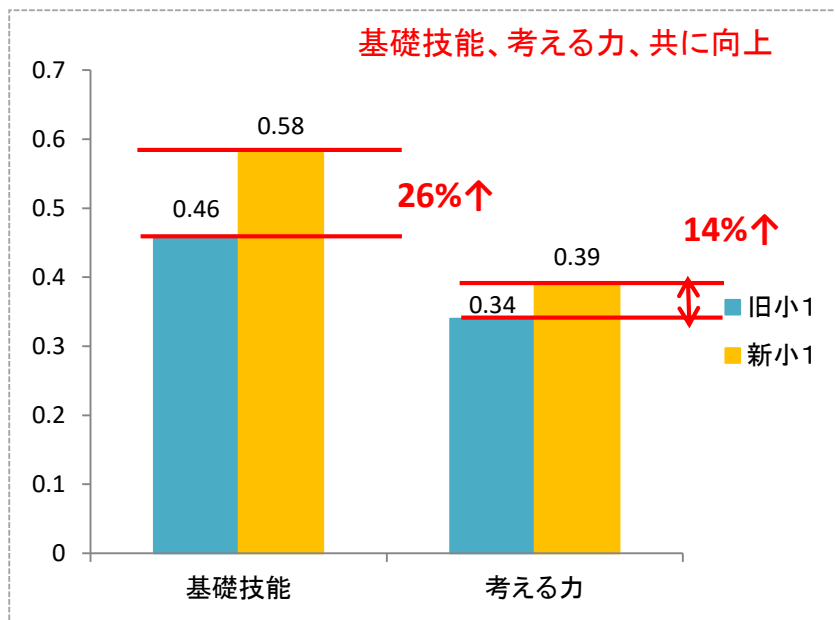
わかりやすく、児童の日常生活に関連付けた内容。

日本の教師用指導書を参照し
教師用指導書も開発



ミャンマー 初等教育カリキュラム改訂プロジェクト

新しい教科書を使用した児童の
成績が向上、算数好きも女子でアップ



スリランカ すらら社

E-learning教材を通じて、楽しみながら学力向上！

- JICAの現地ネットワークの活用⇒パートナー団体に
- 成績が200%,300%向上。先生役の女性の92%が収入増。
- 塾の数はスタート時の4校から17校へ。他国へも展開。



勉強だけでなく、挨拶や片づけも学ぶ子ども達



4. 今後期待される連携事業分野

再掲：取り組むべき課題

低学年の基礎学力の定着、留年・中退率の低下

「学びの質」

- 学校が遠くて通えない
- 教科書、教材、教具の不足と高い輸送コスト
- 自習教材（ドリル）の不足と持続性
- 教員の能力不足
- 校務管理（教員の勤怠管理・児童の成績管理・出欠管理等）
- インクルーシブ教育（障がい児、少数民族、マイノリティ、現地語教育）
- 試験（アセスメント）
- 統計データの収集・分析能力

学校内外の学び
の改善が急務！

期待される事業分野（1/2）

- 教育課程内の学びの質の向上：

JICA事業（技術プロジェクト）内での取り組み案件の発掘

→教科書・指導書・教材開発、アセスメントなど

- 教育課程外の学びの機会の提供：

NFE（Non-Formal Education）の延長、補習の延長、自学自習教材

→算数アプリ、E-Learning

- その他、学びを支える管理システム：

教員勤怠システム、児童の成績管理など

期待される事業分野（2/2）

- ECD（就学前教育）：
幼児教育メソッドの普及、幼児教育教材、
子ども向け絵本の提供
- 各種教材・教具の提供：
理数科教材・教具、黒板／白板、紙
- 理数科以外の教科等支援：
体育、情操教育、インクルーシブ教育、キャリア教育
- 私立学校（各種学校）支援：
学校法人、スポーツ教室、音楽教室、
絵画教室などの参画支援



基礎教育分野における連携事業の留意点

- ぜひ進出を検討いただきたい地域は…
アフリカ、南アジア、中東・中米（実績の少ない地域・国）
- JICAが提供できる支援は…
 - 青年海外協力隊、ABEイニシアティブ留学生との連携など現地パートナーの発掘支援
 - 技術協力プロジェクトと連携して、アイデアを踏まえた案件形成の検討も可能。また、コンサルタントの提案によって技プロに内製化することも可能。

基礎教育分野における連携事業の留意点

- ICT :
厳しい通信環境への配慮…データ量の制約、電源の制約（太陽光パネル等）
- 教材・教具 :
カリキュラムへの準拠など現地の文脈への配慮
- 費用負担 :
学校負担・家計負担など格差への配慮

參考資料

ポジションペーパー・調査研究報告書 等

■ JICAの教育協力方針

- ・「JICA教育ポジションペーパー」（2015年10月）
- ・JICA SDGsポジションペーパー「ゴール4（教育）達成に向けたJICAの取組方針」

■ 調査研究報告書

- ・プロジェクト研究「基礎教育分野のためのジェンダー主流化の手引き」（2016年9月）
- ・基礎研究「小・中学校建設の付加価値向上のためのドナー・スキーム比較分析」最終報告書（2015年7月）
- ・プロジェクト研究「途上国における効果的な授業実践のための教員政策と支援のあり方」（2014年11月）（第1部本編、第2部資料編）
- ・「教師教育分野案件形成のための分析報告書」（2014年11月）
- ・プロジェクト研究「基礎教育分野における官民連携の可能性に関する調査研究」（2012年10月）
- ・「基礎教育セクター情報収集・確認調査 総合分析及び国別基礎教育セクター分析報告書」（2012年9月）
- ・「開発課題に対する効果的アプローチ」基礎教育(2002年5月)、高等教育(2003年9月)、ノンフォーマル教育(2005年5月)

■ 民間連携事業

- ・民間企業の製品・技術の活用が期待される開発途上国の課題>>民間企業の製品・技術の活用が期待される現地情報（教育）

https://www.jica.go.jp/priv_partner/case/reference/subjects/education.html

各種情報掲載先：JICAナレッジサイト

Copyright© Japan International Cooperation Agency

印刷用画面へ

JICAナレッジサイト

Home / ナレッジサイト / 分野別 / 教育 / 文書一覧 / Hint&Tips

Hint&Tips

カテゴリ: 分野 種類: 教育 共通
主管 部:
トピックス:

更新日: 2018/04/10 15:48

JICA教育協カ ナレッジサイトマップ

JICA教育協カ ナレッジサイトマップ

JICAの教育協カに関する新着情報・参考資料はこちらから

教育の新着情報

2018/4/3 (ニュース)	Mundi 8月号 特集 教育と開発「学校が変わる、世界が変わる」が発行されました。3年ぶりの基礎教育特集です！
2018/4/2 (プロジェクトニュース)	カンボジア 産業界のニーズに応えるための職業訓練の質向上プロジェクト プロジェクトニュースが更新されました。
2018/4/2 (ニュース)	「教育だより」第1巻も発行しました。
2018/3/28 (ニュース)	教育書業フェーズ2が完了しました！
2018/3/28 (評価結果)	ブルキナファソ 学校運営委員会支援プロジェクトフェーズ2 終了評価報告表が公開されました。
2018/3/23 (評価結果)	ウガンダ 中等理科強化教員研修プロジェクトフェーズ3 終了評価報告表が公開されました。
2018/3/16 (評価結果)	マレーシア マレーシア日本国際工科院監修【内閣府所管プロジェクト】 産学連携ニュー・契約表が公開されました。
2018/3/15 (評価結果)	ベトナム ホーチミン工業大学 産学連携プロジェクト 終了評価報告表が公開されました。
2018/3/8 (プロジェクトニュース)	ニジェール みんなの学校・住民参加による教育開発プロジェクトフェーズ2 マンスリーレポート(6月号)が更新されました。
2018/2/22 (プロジェクトニュース)	カンボジア 産業界のニーズに応えるための職業訓練の質向上プロジェクト プロジェクトニュースが更新されました。
2018/2/19 (プロジェクトニュース)	ニジェール みんなの学校・住民参加による教育開発プロジェクトフェーズ2 マンスリーレポート(1月号)が更新されました。
2018/2/7 (評価結果)	カンボジア 前期中等理科教育のための教員用指導書開発プロジェクト 終了評価報告表が公開されました。
2018/2/7 (プロジェクトニュース)	カンボジア 教員養成大学設立のための憲法編纂プロジェクト プロジェクトニュースが更新されました。
2018/2/4 (評価結果)	バングラデシュ 人民共和國 小学校運営改善支援プロジェクト2 終了評価報告表(10月・12月)が公開されました。
2018/2/6 (評価結果)	ネパール 連邦民主共和国 小学校運営改善支援プロジェクト(フェーズ2) 終了評価報告表が公開されました。
2018/2/1 (評価結果)	マダガスカル 中等理科教育強化プロジェクト 終了評価報告表が公開されました。
2018/1/30 (プロジェクトニュース)	コンゴ民主共和国 「国立職業訓練機構能力強化プロジェクト」プロジェクトニュースが更新されました。
2018/1/11 (プロジェクトニュース)	モンゴル 児童中心型教育支援プロジェクト プロジェクトホームページが新開張されました。
2018/1/10 (ニュース)	セネガル シンガム 報告掲載「世界農業研修学会でシンポジウム 産学連携ニュー・契約表の事例紹介」
2018/1/9 (プロジェクトニュース)	カンボジア 産業界のニーズに応えるための職業訓練の質向上プロジェクト プロジェクトニュース(2018年3月・12月)が更新されました。
2018/1/4 (評価結果)	クアアア フリ型イノベーション振興・KUAAT/PAU/AUネットワークプロジェクト 中間レビュー報告表が公開されました。

[以前の最新情報はこちら](#)

我が国およびJICA教育協力の基礎知識

教育関連資料

日本の教育協力地図

調べもの情報集

<http://gwwweb.jica.go.jp/km/FSubject0101.nsf/VIEWALL/BB74AB531D1CAA2E49257F8D001DC9E3?OpenDocument>

JICAウェブサイト「教育」よりアクセスできます！

ホーム>事業プロジェクト>教育

独立行政法人 国際協力機構

ホーム > 事業・プロジェクト > 教育

教育

教育はすべての人々が等しく享受すべき基本的権利であり、持続可能な開発目標（SDGs）（注）のすべての目標の達成を下支える重要な役割を担っています。また、教育を通じた多様な文化や価値を尊重する態度の醸成は、インクルーシブで平和な社会の基礎となります。

● [\(注\)「持続可能な開発目標（SDGs）」とJICAの取り組み](#)

しかし、世界ではまだ5,800万人もの初等教育学齢期の子どもが不就学の状態にあり【国連教育科学文化機関（UNESCO）、2015】、少なくとも2.5億人が読み書きや計算の基礎を習得していないと推計されています（UNESCO、2013/14）。加えて、貧困、ジェンダー、障害、民族、言語、居住地域等による格差が生じており、すべての子どもに対する良質な教育の保障が課題となっています。

また、若年失業率は増加傾向にあり、約2.25億人の若者が学校に通わず、職業訓練も受けず、就業もしていない状況にあります【国際労働機関（ILO）、2014】。職業技術教育・訓練へのアクセス拡大や質の改善が必要とされています。

一方、高等教育へのアクセスは着実に向上していますが【開発途上国の総就学率は2004年16%、2014年29%、（UNESCO、2015）】、教員の育成、施設・機材の整備、研究資金の確保は必ずしも伴っておらず、教育・研究の質の面で依然大きな課題が残っています。

JICAは、日本政府の教育戦略に基づき、2030年までのSDG教育目標の達成に向けて取り組むために、2015年10月に今後5年間の教育ポジションペーパーを策定しました。途切れない学び（Learning Continuity）の実現という新ビジョンを掲げ、教育の段階や国の状況によって質の高い学びが途切れないことのないよう、また、人間の安全保障の考えに基づき、一人一人の成長を重視し、教育と他セクターの連携による分野横断的な支援を目指しています。

JICAはこれまでの事業経験に基づいて、教育協力を実施するにあたり、「信頼」「学び合いによる知識創出」「公正・インクルーシブ」を基本理念として重視していきます。実施においては、多様なパートナーと連携し、(1) 学びの改善に向けた質の高い教育、(2) 公正で持続的な成長を支える教育、(3) 知識共創社会づくりのための教育、(4) インクルーシブで平和な社会づくりを支える教育の4つを重点分野として取り組んでいきます。

- [JICA教育ポジションペーパー（2015年10月）](#)
 - [和文（PDF/370KB）](#)
 - [英文（PDF/458KB）](#)
- [JICA SDGsポジションペーパー「ゴール4（教育）の達成に向けたJICAの取組方針」](#)
 - [和文（2016年9月）（PDF/170KB）](#)
 - [英文（2016年12月）（PDF/217KB）](#)
- [教育ナレッジサイトマップ（随時更新）](#)

SDG目標

平和 真実

・JICA教育ポジションペーパー
・JICA SDGsポジションペーパー「ゴール4(教育)達成に向けたJICAの取組方針」

・教育ナレッジサイトマップ(随時更新)

ご清聴ありがとうございました！



お気軽にご相談ください！